

真鍮表札のメンテナンス方法

[BRS-11,BRS-12用]

真鍮は、日々深みのある色へと変化していきます。

変色を緩やかにするため、本製品は蜜蝋ワックス仕上げをしております。

定期的にメンテナンスを行ないながら、真鍮の変化をお楽しみください。

⚠ 取扱上のご注意

- ・真鍮はキズが付きやすい素材ですので、お取り扱いにはご注意ください。
- ・素手で触れると部分変色の原因になりますので、触れる際は手袋を着用してください。
- ・凹んだ文字部分に蜜蝋ワックスの固まりが残るとゴミが付いて緑青の発生原因になりますのでご注意ください。
- ・洗剤や薬品を使用しますと、変色の恐れがあります。

こちらのメンテナンス方法は別売の真鍮メンテナンスセットを使用します。

表札の取り外しができる、みの THE ロック仕様の場合は表札を壁から外してください。研磨すると削りカスが出ますので、新聞紙等を敷いて行なうことをおすすめします。

◆用意するもの

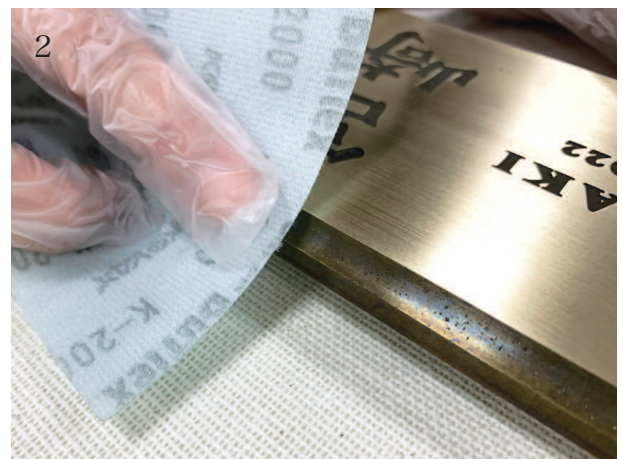
- ・真鍮メンテナンスセット
- ・やわらかい布
- ・綿棒 または やわらかいブラシ



蜜蝋ワックスを塗布してから1ヶ月経過。経年変化で味わい深い色になっています。



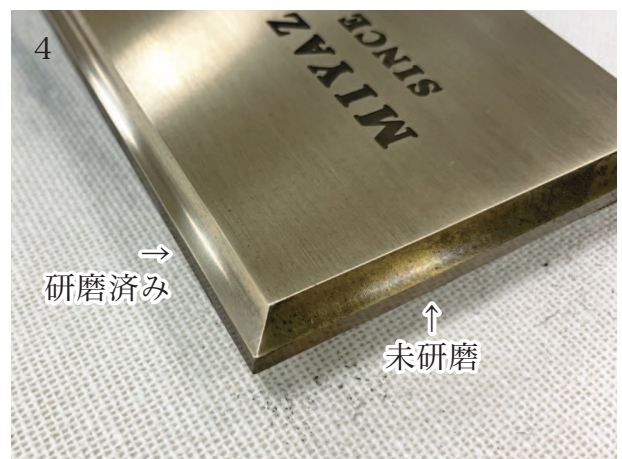
1 手袋を着用し、乾いたやわらかい布でほこりや汚れを拭き取ります。



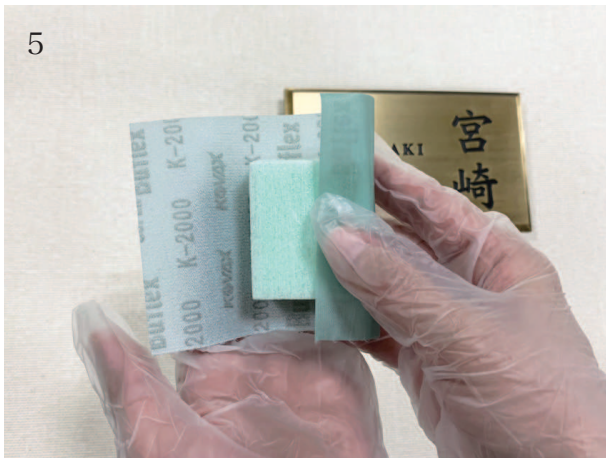
2 水色の研磨シートの無地面で、曲面を研磨します。



3 落ちにくい黒ずみには、黒い研磨スポンジをたたみ曲面に添わせて研磨します。



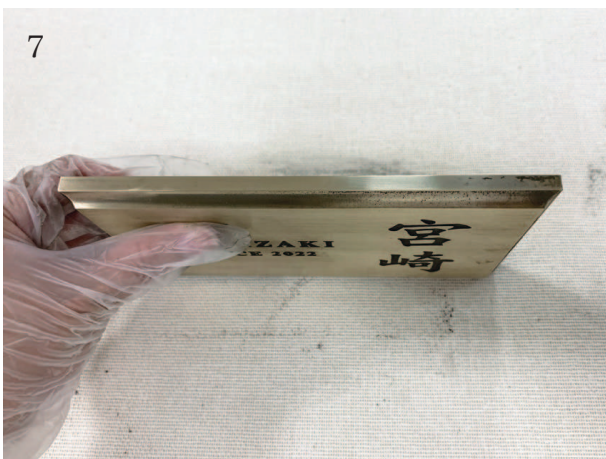
4 左側が研磨した状態です。未研磨と比べて光沢感が出ます。



5
発砲スチロールに水色の研磨シートの無地面を外側にして巻きます。



6
均等に磨けるよう5を使用して、側面を長手方向に向かって研磨します。



7
研磨した状態です。
大まかな黒ずみが取れます。



8
落ちにくい部分は、黒い研磨スポンジで研磨します。



9
均等に磨けるよう5を使用して、表面を長手方向に向かって平行に研磨します。



10
落ちにくい部分は、黒い研磨スポンジで平行に研磨します。



定期的メンテナンスをすると、頑固な黒ずみも取ることが可能です。



文字の中に削りカスが入るため、綿棒またはやわらかいブラシで取り除きます。



乾いたやわらかい布で全体に付いた削りカスを拭き取ります。



(みの THE ロック仕様の場合)
壁に表札を戻します。



(みの THE ロック仕様の場合)
プラスドライバーで片方のネジを締めます。



側面に蜜蝋ワックスをクロスで薄く均一に塗り広げます。



表面に蜜蝋ワックスを点置きします。



面に添うよう指を平らにして平行に動かし、クロスで薄く均一に塗り広げます。



塗装面に入った場合は、綿棒で拭きます。
文字が無塗装の場合、筆などで薄く塗ります。



塗りムラがないか確認します。



乾いたやわらかい布で蜜蝋ワックスを伸ばすように軽く拭いて仕上げます。



完成です！